

競 技 注 意 事 項

1.本大会は2021年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則及び本大会の申し合わせ事項によって行う

2.更衣について

競技者の更衣用として、更衣室を男女別に開放してある。

更衣室の使用は1度に6～10名以内(入口に掲示)とし、使用時間は1人5分以内とする。

更衣室内ではマスクを着用し、会話はしないこと。

更衣のみに使用し、更衣した荷物は置かないこと。また清潔にすること。シャワーの使用は禁止する。

3.練習について

砲丸投げの練習は危険を伴うので、競技開始前に役員の指示により、投てき場内で行うこと。

4.招集について

①招集場所は、エントランス北側で行う。

②今回は、一次招集で番組編成にある本人の組、レーンを確認し、ナンバーに○を付けること。

トラック種目出場者で腰ナンバカードの無いものは、各自で受け取る事こと。

③第1次招集は競技者係において下記の通り行う。

・トラック競技は競技開始40分前に開始し、競技開始20分前を招集完了時刻とする。

・フィールド競技は競技開始50分前に開始し、30分前を招集完了時刻とする。

招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権したものとして処理する。

④リレーのオーダー用紙は、招集完了1時間前までに競技者係に提出すること。

(用紙は招集場に用意してある)

5.競技について

①走高跳びのバーの上げ方

中学男子～練習 1m20～1m25以降5cmアップとする。

中学女子～練習 1m00～1m10以降5cmアップとする。

高校男子～練習 1m40～1m45以降5cmアップとする。

高校女子～練習 1m30～1m35以降5cmアップとする。

6.表彰について

成績発表後3位以内入賞者は、本部表彰係にメダルを受け取りに来ること。

7.個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報保護法に関する法令を遵守し、取得した個人情報は大会のプログラム編成及び作成、記録発表。

その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡以外には用いない。

8.免責事項について

①競技中に生じた事故について、応急処置の他一切の責任は負わない。

②競技会に関わるすべての人の感染に対するいかなる責任を負わない。

9.その他

①競技中に発生した障害、疾病についての応急処置は主催者に置いて行いが、以後の責任は一切負わない。

②貴重品の保管は各自で行うこと。盗難にあっても主催者は責任を負わない。

③ゴミは各自、各校で責任を持って分別処理すること。

③5000m男子は22分、女子は27分、で競技を打ち切る。

(各種目打ち切り1分前に新しい周回に入れない)